

LOVE & 納豆

納豆が地球を救う

DELレポート No.62

2026年2月

作成者:M・Y

 脱炭素経営ドットコム

By DENKOSHA

出典:農林水産省「にっぽん伝統食図鑑」

3 すべての人に
健康と福祉を



13 気候変動に
具体的な対策を



「DELレポート」とは、環境やSDGsに係る社会問題を取り上げ、原因・背景から解決に向けた施策事例や将来の展望までを調査しコンパクトにまとめた報告書です。脱炭素経営ドットコムを運営する株式会社電巧社では、全従業員が本レポートの作成に取り組んでいます。



外国人から見た「納豆」

■ 嫌いな日本食1位

- オーストラリア人の義弟は「日本大好き外国人」。「なぜ好きなの？」と聞くと、勿論「妻が生まれた国だから」と最初に言いはしますが「日本食が大好きだから」だそうです。好奇心旺盛で何でも食べてみる彼ですが、納豆だけは「No!!」と言って近寄ることすらしません
- 嫌いな理由を聞くと「臭い」「見た目が気持ち悪い」そして「ネバネバ」。確かに同じ理由で日本人でも苦手な人はいますよね。人は本能的に、「臭いもの」「酸っぱいもの」「苦いもの」は避けるそうです。なぜなら「臭いもの」「酸っぱいもの」は「腐敗した食品」、「苦いもの」は「毒を含んだ食品」と認識するからとのこと
- 嫌いな日本食1位ではありますが、論文効果もあってか近年では海外でも「スーパーフード」として徐々に認識されてきています。アメリカではヘルシー志向の人々に納豆入りのスムージーが支持されているそうですよ。

■ 嫌いな日本食を教えてください

日本在住の20～50代の218名の外国人を対象としたアンケート

上位5位まで表示

順位	回答	選択した割合
1位	納豆	41.30%
2位	ホルモン	36.70%
3位	生卵	30.30%
4位	うに	28.40%
5位	白子	27.50%



タイキ種苗株式会社『日本の食文化に関する意識調査』を元に著者作成

出典:photoAC

スーパーフードとして注目され始めた「納豆」その正体とは何か？

実はスーパーマン？！

■ 納豆が地球を救う

- スーパーフードとして認識され始めた納豆ですが、スーパーなのは食品としてだけではありません
- 義弟が苦手な納豆のネバネバ。実はこのネバネバが、水質浄化剤として工場排水処理はもちろん、世界の開発途上国の人々へ安全な水の提供を可能にしています
- さらに、このネバネバから「生分解性プラスチック」や「自己治癒コンクリート」も開発されており、海洋プラスチック問題や修繕工事を減らした脱炭素化など、環境問題の解決策として納豆が多くの機関で研究されています
- まさに世界そして地球を救う「スーパーマン」なのです。「LOVE & PEACE」ではなく「LOVE & 納豆」と言われる日も遠くないかも



出典:photoAC



出典:photoAC

今後「LOVE & 納豆」を耳にすることも十分考えられる

■ 参照・引用資料

- 農林水産省「にっぽん伝統食図鑑」「納豆」2025年1月28日閲覧
<https://traditional-foods.maff.go.jp/menu/id=795>
- PRTIMES「タキイ種苗：在日外国人へ『日本の食文化に関する意識調査』を実施」2025年1月28日閲覧
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000068.000007136.html>
- 高知大学 農林海洋科学部 研究紹介「納豆のネバネバがプラスチックに革命を起こす」2025年1月28日閲覧
https://www.kochi-u.ac.jp/agrimar/japan/research/research2021/2021_3.html
- 愛媛大学「微生物を高度利用したバイオスマートコンクリートを産学官連携で共同開発」2025年1月28日閲覧
https://www.ehime-u.ac.jp/wp-content/uploads/2025/01/pr_20250108_eng.pdf



<https://de-denkosha.co.jp/datsutanso/>

脱炭素経営とは、再生可能エネルギーを創る「創エネ」、使う電気を減らす「省エネ」、創った電気を貯める「蓄エネ」をうまく活用し、会社・事業で排出する温室効果ガス「0」を目標にする経営のこと。

中小企業の私たちにも、できる取り組みが沢山あることを伝えたい。このような想いで、90年以上「電気」に向き合ってきた電巧社ならではのアイデアが詰まった創エネ、省エネ、蓄エネのソリューションをお伝えできる情報を、当サイトで発信しております。

DELレポートに関するお問い合わせ先はこちらへ

電気のコンシェルジュ

DENKOSHA

株式会社 電巧社

〒105-0014 東京都港区芝2-10-4

TEL: 03-3453-2221(本社代表)

担当: DELレポート事務局

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は株式会社電巧社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。